

XL-Transfer Buffer [FAST]

Cat No. BW-4012、4013

【目的・用途】

1 液系プロットングバッファーです。
独自の組成で高電流をかけることが可能なため、5分~10分でプロットングが終了します。セミドライ式プロットング法で使用可能です。

【特徴】

- 1) 5分~10分でプロットング可能
- 2) Ready to use
- 3) 塩基性タンパク質、高分子量タンパク質も転写可能

【キット内容・保存方法】

内容	型番	容量	開封後の保存方法
高速プロットングバッファー	BW-4012	250mL	4°C
	BW-4013	1L	

【使用期限】

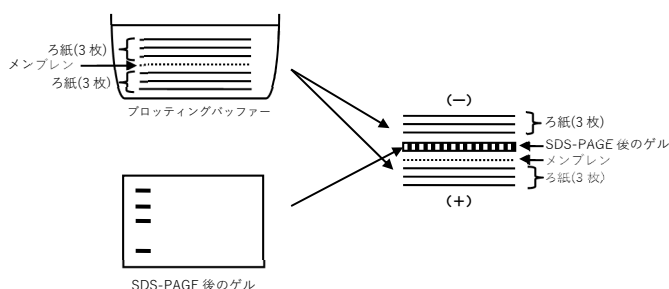
上記保存方法にて6ヶ月

【本品以外に準備が必要な試薬・器具】

- ろ紙 (ゲルと同じサイズ) 6枚
- メンブレン (ゲルと同じサイズ)
BW-5205 PVDF膜 Advance 26cm×3m ロール
- メタノール (PVDF膜活性化用)
- プロットング装置
- パワーサプライ
400mA~1Aの電流を流すことができる高電流タイプが必要です。電圧は1Aで50V程度、400mAで20V程度かかります。
GE-1030 パワーサプライ MP-3AG

【使用方法】

- 1) ゲルと同じサイズのろ紙6枚を準備します。
- 2) メンブレンを準備します。
PVDF膜を使用する場合、100%メタノール溶液に20秒間浸し、その後超純水に1分間浸します。(親水化処理)
- 3) 高速プロットングバッファー50mLを容器に注ぎ、ろ紙、メンブレンをバッファーに浸します。
- 4) 室温で15分以上振とうします。
- 5) 電気泳動後のゲルをプロットングバッファーでリンスします。
※ 長時間行わないでください。
- 6) プロッターの陽極側からろ紙3枚、メンブレン、SDS-PAGE後のゲル、ろ紙3枚の順に重ねます。
※ ろ紙やメンブレン、ゲルの間に気泡が入らないようご注意ください。また、過剰なバッファーはバンドが流れたり、ムラの原因となります。ろ紙、ゲル、メンブレンを積み重ねた後、ガラス棒などを転がし、気泡や過剰なバッファーを取り除き、その際に電極板に出たバッファーをふき取った後、プロットングをしてください。



- 7) 下記電流値を参考に、ご使用のプロットャーの使用方法に従って、プロットングを行います。

電圧は1Aで50V程度、400mAで20V程度かかります。

電流	時間
1A	5 min
400 mA	10 min

ミニゲル (60cm²) の場合

※ サイズの異なるゲルを使用する場合、15~20mA/cm²となるように電流値を設定してください。

※ プロットング終了後、ろ紙が熱くなっている場合があります。取扱にご注意ください。

【廃棄について】

本試薬には20%メタノールが含まれています。使用後の廃液はご所属の機関の規定等に従って廃棄してください。

【トラブルシューティング】

トラブル	原因・対策
バンドが流れる	バッファーが過剰 ろ紙、ゲル、メンブレンを積み重ねた後、ガラス棒などを転がし、過剰なバッファーを取り除き、その際に電極板に出たバッファーをふき取ってからプロットングを開始してください。
高分子量タンパク質の転写効率が低い	プロットング時間が短い 1A・10分でプロットングを行ってください。 高分子量タンパク質の転写は3液タイプのプロットングバッファー(BW-4010)をご使用ください。
低分子量タンパク質の転写効率が低い	プロットング時間が長い 400mA・5分でプロットングを行ってください。 メンブレンを2重にしてください。 また、プロット後のゲルを染色し、ゲルに残っている場合はプロットング時間を10分に延長してください。



株式会社ファーマフーズ アプロサイエンスグループ
〒770-0865 徳島県徳島市南末広町4-53 エコービル4階
■Tel: 088-678-6372 ■Mail: bio@apro-s.com
■Url: <https://apro-s.com/>
本社 〒615-8245 京都府京都市西京区御陵大原1-49